

2016年国民平和行進

2016・7・6(水)

NO. 6

大阪実行委員会ニュース

連絡先：大阪市中央区谷町7丁目3-4 新谷町第3ビル210号室 大阪原水協 TEL(06)6765-2552

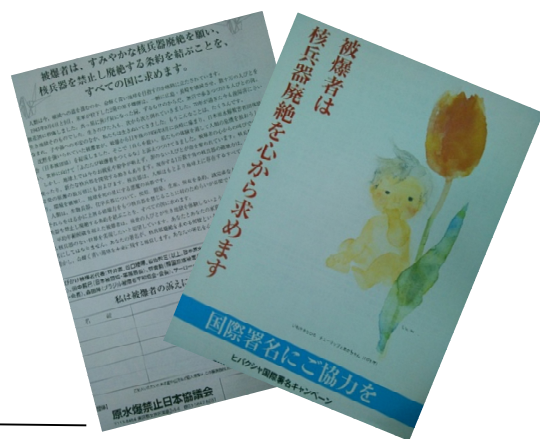
被爆者自ら署名協力訴える



被爆者・松山五郎さん 被爆者署名協力の訴え

行進5日目は、幹線コースは守口市→門真市→寝屋川市→枚方市というコースでした。寝屋川市で、87歳になる松山五郎さん(写真左)と一緒に歩き、寝屋川役所での出発集会で挨拶しました。

松山さんは「今年も平和行進に参加できて幸福を感じています。」と述べたうえで、これまで私たちが取り組んできた署名について「署名の積み重ねが世界を動かしています」と署名の意義について強調したうえで、「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」の趣旨についての文書(写真右)を読み上げ、署名協力を訴えました。



寝屋川市長自らメッセージを読み上げ

今日も自治体の歓迎が目立ちました。寝屋川市の北川法夫市長(写真左)が、自ら出発集会で挨拶をしました。北川市長は「被爆から71年戦争の苦しみ、悲しみを伝えていく」ことの重要性を強調し、平和意識を高める教育が必要である、という趣旨のメッセージを読み上げました。

寝屋川 新婦人の歓迎



この日の昼食休憩は寝屋川市役所でしたが、ここで新婦人寝屋川支部の歓迎は、行進参加者を大いに楽しませるものでした。

山内さんのトランペットや楽器の演奏にあわせて、新婦人のみなさんがダンスを披露。

「青い空は」や「原爆許すまじ」を楽器のみならず、身体全体で表現し、暑い中でも、賑やかなパフォーマンスで参加者は励まされました。

★平和行進の速報が見ることができる大阪原水協のHPはこちら→<http://www.osk-gensuikyo.jp/>